



報道機関 各位

熊本大学

## トランスポーター研究会開催のご案内

「トランスポーター」とは、生命体の体内において物質の輸送を行うたんぱく質のことで、あらゆる生物に存在し、健康を維持するには欠かせないたんぱく質です。この度、熊本大学薬学部において、第8回トランスポーター研究会年會を開催致します。本會では、「Lessons from others～出会い、知新、繋がり～」というスローガンのもと、通常は一同に会することのない日本全国各地の医学・薬学・理学・農学・工学など多岐にわたる、将来を担う若手研究者240名が参集し、分野の垣根を越えて、イノベーションの創出を目指し、語り合う予定です。

特に、特別講演では、がん幹細胞（がん細胞の大元となるもの）においてその生存維持に必要なトランスポーターを同定した慶応義塾大学医学部の佐谷秀行先生と、植物の気孔の開閉におけるイオン輸送のはたらきを明らかにした九州大学の島崎研一郎先生をお招きしています。また、シンポジウム・一般発表では、がん、脳卒中、高血圧、痛風、肺疾患などの疾患に関わるトランスポーターから、大腸菌、粘菌、植物や昆虫などのあらゆる生物種の生存維持に必須なトランスポーターまで、幅広い話題についての議論を深める予定です。

今回、非常に多くの方々にご参集頂きますので、熊本大学の魅力、熊本の魅力を感じてもらえることを期待し、さまざまな工夫を凝らした会となっています。つきましては、当日の取材方よろしくお願いいたします。

- 日時：2013年6月15日(土)～16日(日)
- 会場：熊本大学薬学部（多目的ホール／宮本記念館）
- 主催：トランスポーター研究会
- 後援：日本分子生物学会，日本生化学会，日本薬理学会，日本薬学会
- 年会長：首藤剛（熊本大学大学院薬学教育部）
- 企画：特別講演、シンポジウム、一般発表、ランチョンセミナー、ラウンドテーブル（異分野融合型ディスカッション）
- ホームページ：<http://molmed730.org/JTRA8/>  
（詳細は、別紙およびHPを参照してください。）

### 【お問い合わせ先】

熊本大学大学院生命科学研究部（薬学系）  
遺伝子機能応用学分野  
担当：准教授 首藤 剛  
電話：096-371-4407  
e-mail：tshuto@gpo.kumamoto-u.ac.jp

The 8th Annual Meeting of  
the Japan Transporter Research Association

# 第8回トランスポーター 研究会年会

抄録集

Lessons from others ~ 出会い、知新、繋がり ~



JTRA 2013\*

会期

2013年6月15日(土)・16日(日)

会場

熊本大学薬学部(多目的ホール/宮本記念館)

年会長

首藤 剛(熊本大学大学院薬学教育部)

事務局長

石塚 洋一(熊本大学大学院薬学教育部)

主催：日本トランスポーター研究会

後援：(社)日本生化学会、(社)日本薬学会、(社)日本薬理学会、日本分子生物学会

